



## 技術士 第二次試験 模擬答案用紙

<b>受験番号</b>		<b>技術部門</b>	建設	<b>部門</b>
<b>問題番号</b>	H26 II-2-2	<b>選択科目</b> 施工計画施工設備及び積算 科目		
<b>答案使用枚数</b>	2 枚目 枚中	<b>専門とする事項</b> 施工計画及び積算		

○受験番号、答案使用枚数、選択科目及び専門とする事項の欄は必ず記入すること。

①	検 討 項 目	： 表 層 崩 壊 だ け で な く 、 地 す べ り や 落 石 、	
		土 石 流 など 様 々 な 災 害 形 態 が 複 合 す る 場 合 が 多 い た め 、	
		地 形 地 質 、 地 山 形 態 、 土 地 利 用 、 気 象 条 件 の そ れ ぞ れ	
		に 対 応 す る 対 策 を 行 う 。	
②	留 意 事 項	： 崩 壊 発 生 源 対 策 だ け で な く 、 待 受 対 策 も	
	併 用 す る	な ど 複 合 的 な 対 策 と す る 。	
4	構 造 物 に よ る	対 策 工 の 内 容 と 留 意 点 ( 2 つ )	
1	) 吹 付 法 枠 工		
①	内 容	： 吹 付 法 枠 工 は 、 金 属 網 製 型 枠 内 に コ ン ク リ ー	
	ト 等 を 吹 き 付 け て	鉄 筋 コ ン ク リ ー ト 格 子 枠 を 形 成 す る	
	工 法 で あ る 。	施 工 性 が よ く 凹 凸 の あ る 法 面 に も 施 工 で	
	き る 。	ア ン カ ー 等 と の 併 用 に よ り 、 多 様 な 条 件 に も 対	
	応 可 能 で あ る 。		
②	留 意 点	： 湧 水 箇 所 で は 透 水 マ ッ ト や 水 抜 管 に よ る 湧	
	水 対 策 を 十 分 に 行 う 。	施 工 時 に は 型 枠 が 変 形 し な い よ	
	う 補 強 し 、	吹 付 材 料 が 飛 散 し な い よ う 注 意 す る 。	
2	) 地 山 補 強 土 工		
①	内 容	： 地 山 補 強 土 は 、 地 山 に 挿 入 さ れ た 鉄 筋 等 の 補	
	強 材 に よ り 法 面 や 斜 面 の 安 定 度 を 高 め る 工 法 で あ る 。		
	急 勾 配 の 法 面 補 強 に も 用 い ら れ る 。		
②	留 意 点	： 補 強 材 施 工 時 に 最 も 不 安 定 に な る の で 、 設	
	計 時 に 施 工 時 の 安 定 性 に つ い て も 十 分 検 討 す る 。	補 強	
	材 は 頭 部 と 地 山 の 境 界 付 近 で 腐 食 す る お そ れ が あ る の		
	で 、 充 填 を 入 念 に 行 う と 共 に 頭 部 の 保 護 を 実 施 す る 。		
			以 上

●裏面は使用しないで下さい。 ●裏面に記載された解答は無効とします。

24 字×25 字